

ちえのわ不動産だより

第38号 2016年7月14日

発行:(株)ちえのわ不動産
岡山市中区中納言町3番22号 売
TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はライフスタイル提案型の不動産屋さん、設計事務所です。「私たちの考える暮らし」に少しでも共感していただける方、ぜひうちで物件を探したり設計を相談したりしませんか?



奥津温泉にて

んでいくのを見て、打ち合わせと急がないと!と焦っています。ゲストハウスの開幕時期は未定ですがまたそのときはご案内させていただきますね。

下津井オススメのお店「名曲喫茶時の回廊」
懐かしいのに新しい不思議な場所。アナログレコードのクワイックが流れています。喫茶のみです。私のオススメはケーキセット。
倉敷市下津井田丸1-16-22 070-5522-1622

私たちの考える暮らし

- ・街中の便利な場所に住む
- ・小さな家でミニマムに暮らす
- ・自分の住まいは自分でやる
- ・食べ物に気をつけよう
- ・家庭菜園を楽しむ
- ・石けんを使う
- ・木のおもちゃで子育て
- ・循環型の生活を目指す

不動産担当: 今中 大介
設計担当: 今中 智恵子
営業部長: 今中 幹太 (あゆみ保育園園長)

下津井でゲストハウスを設計します



旧下津井駅跡

以前賃貸を仲介したことがあるKさん。その後ご無沙汰していたのですが「相談したいことがある」ということでご主人と弊社に来店。最初は「子どもが生まれるので家を探そう」と思っていたが、中古住宅か土地を探したいという話だったのですが、よくよく話を聞いてみると「実は主人の実家の下津井で、お義母さんと同居してゲストハウスをする話もあって」と話し出すKさん。私たちはKさんのことをよく知っていたので「おー!ぜひやらせたいですね!」と背中を押しました。弊社は不動産屋さんですが、お客さんの一番の選択のためには、不動産購入を無理に勧めません。

下津井の家に行ってみると、間口が狭くて奥に細長い形状。母屋と離れが南北それぞれに建てられて、間の渡り廊下で繋がっています。これだと母屋を住居にして離れをゲストハウスにできそうです(右図参照)。

下津井の家に向かい歩いているのはお義母さんにゲストハウスの計画を話すとどんな反応をされるのか、ということでした。ゲストハウスの話と聞いてびっくりしていたお義母さんでしたが無事に納得していただきました。

打ち合わせのために何度か伺うにつれてお義母さんが楽しんでおられる様子が伝わり私たちもホッとしています。Kさんのお腹が膨ら



スロウな本屋さんで「書き方道場」をほめた

私が講師になって硬筆の講座を開きました。定員5人の生徒さんが集まって、数字の練習、名前の練習、文章の練習をしました。私が赤鉛筆で添削すると、「こんな赤で書かれるのがスリッパで嬉しい!花マルをつけてください」と盛り上げてくれました。字はコツコツと練習すれば必ず上達します。糸鉤は地道な訓練。でも上達するととても楽しくなりますので、ぜひその楽しさを味わって頂きたいです。これからは2・3ヵ月に1度講座をする予定です。詳しくはスロウな本屋さんのウェブサイト等とチェックしてくださいね。



スロウな本屋
岡山市北区南力2-9-7 086-207-2182
slowbooks.jp

小橋町M邸完成しました

Mさんは3人家族。初めてご来店いただいたときは「家や土地は小さくてもいいから街中に家を手に入れたい」というご希望でした。この予算で街に近い物件は難しいかもと考えていたところ、路面電車の電停から歩ける小橋町1丁目土地ができました。価格が安い分クルマが入りづらかったり奥まわりのマイク条件もありましたが、Mさんは小橋町の利便性やクルマもなんでも駐車できる点に納得していただき、契約に至りました。



完成した家はコンパクトながらキッチン・洗面にタイル貼付たりLDKの一部に吹抜を作ったり、子ども部屋にロフトを作ったりと空間に変化をつけて設計を行いました。和室は奥様のこだわりで京都唐長(手すき和紙の工房)のすずき紙を選ばれました。建具屋さんのびんりの高級和紙はヒートも素敵でした。

ちえのわ不動産

cienowa real estate
岡山市中区中納言町3番22号 売
http://www.cienowa.com

info@cienowa.com
TEL:086-206-2836
FAX:086-206-2837
定休日:水曜日
来店時はご予約ください

